

科目名		胸部外科学論文指導	
科目責任者	後任教授	(第2外科学 教授)	
担当者	竹中賢	(第2外科学 講師)	
開講時期:	3～4年次	単位数:	6 単位
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>各種研究手法を用いて得られた結果を論文としてまとめて、胸部外科学に関する臨床的問題点を総合的にかつ深く理解する。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 胸部外科学の臨床的問題に関する研究テーマを見出すことができる。 2) 研究テーマにつき、現状を把握し解決すべき課題を記述することができる。 3) テーマとした研究遂行に必要な研究手法を記述することができる。 4) テーマとした研究遂行に必要な症例や臨床検体につき簡潔に記述することができる。 5) 得られた研究結果を論理的かつ明確に記述することができる。 6) 得られた研究結果を適切な統計学的手法を用いて客観的に評価することができる。 7) 得られた結果を、過去の研究結果との関連で考察し記述することができる。 8) 研究テーマ解決のための更なる追加研究の必要性につき記述することができる。 9) 得られた研究結果の臨床的意義について記述することができる。 10) 得られた研究結果の今後の展望を記述することができる。 			
● 評価方法	学会・討論会における発表30%、報告書10%または論文60%で総合評価する。		
● 参考文献	指導の中で必要に応じ紹介する。		